

東北大学 まなび情報誌

まなぶひと

TAKE FREE

2019.2 月号

Vol.48

学ぶひととき、
学ぶひとたち
を応援します。

— 跡を慕いて —

西澤記念資料室

Nishizawa Memorial Room

東北大学関連イベント・インフォメーション

まなぶひと

2019
2月号
Vol. 048

■ごあいさつ

—東北大学 まなび情報誌「まなぶひと」—

大学は学生や研究者のためのもの、と思っ
てはいませんか？実はそうでもありません。
東北大学は、さまざまな分野での研究成果
や保有する資産・空間を、地域のみなさま
と広く共有したいと考えています。そこ
で生まれたのが、この「まなぶひと」。

東北大学が実施しているさまざまな公開
講座、講演会、コンサート、企画展や公
開施設など、地域のみなさまに広くご参
加、ご来場いただきたいイベント情報等
をお届けいたします。

「まなび」を愛するみなさまの「まなぶ
ひととき」にお役立ていただければ、幸
いです。

■もくじ

1. ごあいさつ	2
2. 社会のなかの東北大学	3
3. 特集 西澤記念資料室	4
4. イベントカレンダー	6
5. イベント詳細情報	10
6. 一般公開施設一覧	17
7. キャンパスマップ	19

社会に生きる東北大学

■暮らしに息づく、身近な東北大学を目指して。

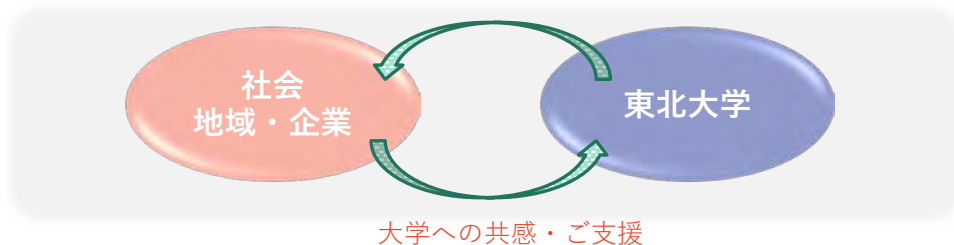
大学の使命はまず、教育・研究を通じて社会に有意な人材を輩出し、最新の研究成果を生み出していくことですが、もう一つ、大切な使命があります。それは地域社会との連携です。

東北大学は日本を代表する大学であるべきと同時に、東北、宮城、そして仙台に深く根付いた、地域のみなさまに身近な大学でなければなりません。

実践的なフィールドワーク、社会のニーズに応じたテーマの研究、また様々な文化事業などの社会連携活動を積極的に推進し、地域のみなさまに寄り添い、ご支援をいただけるよう努めていきたいと考えています。

みなさまの暮らしの中できっと歩み続ける東北大学に、どうぞご期待ください。

大学の教育・研究成果の還元・共有



■東北大学における主な社会連携事業

公開講座・講演会



- ・市民のためのサイエンス講座
- ・東北大学レクチャーシリーズ
- ・サイエンスカフェ・リベラルアーツサロン

地域連携



- ・中高生職体験、学校訪問
- ・仙台七夕花火祭
- ・アカデミックツーリズム

文化事業



- ・川内萩ホールフォーシーズンズ・プログラム
- ・かたひらロビーミニコンサート
- ・歴史的資産の保存・公開 等

コンベンションの推進



- ・コンベンション誘致に関する窓口の設置
- ・コンベンション開催、学校等主催行事への供与
- ・百周年記念会館川内萩ホールの運営

出前授業



- ・減災ポケット「結」プロジェクト
- ・楽しい理科の話
- ・サイエンスデイ

施設公開



- ・東北大学史料館
- ・総合学術博物館・理学部自然史標本館
- ・東北大学植物園
- ・東北大学附属図書館

東北大学をもっと身近に。もっとおトクに。萩友会。

萩友会はどなたでもご入会いただけます。大学を楽しむプレミアムなパスポート、ゲットしませんか？

【会費】プレミアム会員：1,000 円/年 永年会員：50,000 円

【特典例】総合学術博物館・植物園入場無料、川内萩ホールフォーシーズンズ・プログラム割引優待、講演会のご案内など。目印⇒⇒

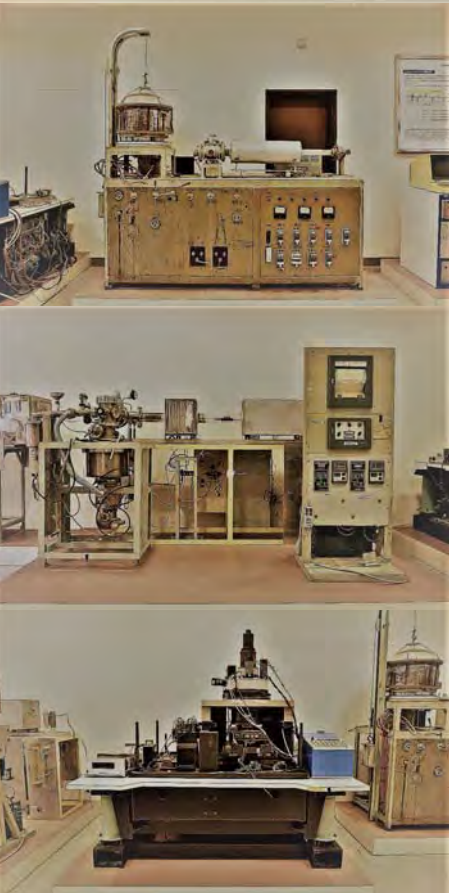


しゅうゆうかい

検索

東北大学萩友会 TEL:022-217-5059

― 跡を慕いて ―



2018 年 10 月、東北大学第 17 代総長の西澤潤一氏がこの世を去りました。「ミスター半導体」、「光通信の父」、そして「戦う研究者」とも呼ばれた西澤氏の足跡は、現在も東北大学のそこかしこに残されています。

「ミスター半導体」のはじまりは、西澤氏が大学院 3 年目の 24 歳のとき。西澤氏は、それまでの P 層と N 層の二層からなる「PN ダイオード」の間に、「I」で表現される、不純物がほとんど入っていない真性半導体をはさみ込んだ「PIN ダイオード」を発明しました。当時では信じられないほどの高い特性をもつ半導体の誕生です。

しかし、PIN ダイオードの研究内容は、当時の大家の仮説を否定する実験結果が含まれていたため学会では受け入れられず、また研究論文を学会誌にも投稿できない不遇の日々が続きます。それでも西澤氏は日々半導体素子の実験と研究に没頭し続けました。

そして、後に学士院賞を受賞する研究となった、直流送電や音響アンプなどにも使われる静電誘導トランジスタ（SIT）の開発や、「光通信の父」たる所以である光通信技術に必要な要素のすべて、即ち、半導体レーザー（電気を光に変換）、光ファイバー（光を伝送）、PIN フォトダイオード（光を電気に変換）の開発を成し遂げます。

その他、現在信号機や車のヘッドライトなどにも多用されている高輝度発光ダイオード（LED の赤・黄・緑）も西澤氏の発明です。

西澤記念資料室内に展示されている実際の研究に使用された各種装置。完全結晶の作製、それを用いた装置を評価するための新しい装置など、必要なものをすべて作り上げていった。室内では西澤氏が出演したテレビ番組や著作も閲覧できる。



西澤氏が所長を務めた電気通信研究所内の敷地にある「光通信発祥の地」の碑。光通信関連の業績を讃えて、元スタンレー電気社長の手島透氏によって建てられた。同様の碑が川内キャンパスの旧半導体研究所敷地内にもある。



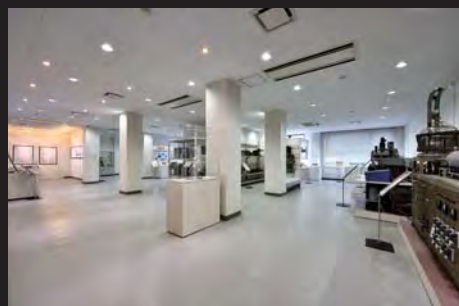
しかし、いずれの大発明も、日本の学会や工業界はすぐに正当な評価を与えるものではありませんでした。欧米の技術の模倣と後追いに熱心な時代。日本人が独創的な研究などできるはずがないと、当時の日本人自身が思い込んでいた時代でもあったのかもしれませんが。

そんな日々でも西澤氏がただひとつ信じ続けたものは「実験データ」でした。教科書に書いてあることと違って、誰に認められなくても、実験データだけは真実である。不屈の精神で次々と発明を続けた西澤氏の実験装置などは、今も氏が所長を務めた旧半導体研究所の建物内の「西澤記念資料室」に残されています。

クラシック音楽や絵画などの芸術にも造詣の深かった西澤氏。パリの国立マルモッタン美術館に展示されたモネの「睡蓮」をみて、絵が上下逆さに展示されているのに気付いた話も有名です。そして20世紀最大の宗教画家とも呼ばれるジョルジュ・ルオーについてもこう語っています。「ルオーでさえこの苦しみに耐えたんだ」。それは画壇や親友たちにさえ自らの画風を酷評され、苦しみ抜いたルオーへの共感と、自らへの奮起の言葉でした。

世界最大の学会「米国電気電子学会（IEEE）」により、エジソンより続く20世紀の天才として、その名を冠した賞『西澤潤一メダル』を永久に創設された西澤氏。

数知れない不遇と栄光とを生き抜いた西澤氏が大切にしたもの、その面影は、このキャンパスの中に、そして我々の生活の中に、これからも生き続けます。



西澤記念資料室

アクセス：仙台市青葉区川内 28 東北大学川内キャンパス（入試センター内）
開館日：毎週月曜～金曜（土、日、祝祭日は除く）
開館時間：午前 9:00 ～午後 4:00

臨時的に閉館することがありますので、遠方からお越しの方は、事前に以下までお問い合わせください。

東北大学 教育・学生支援部 入試課
TEL：022-795-4804





Event Calendar

2019.1.15 ～ 2019.3 東北大学関連 イベントカレンダー

区分	開催日	イベント名	会 場	時 間	問合わせ先・その他
MOOC 【開講中/ 受付中】	講座ごと	1 東北大学 MOOC 無料オンライン講座	オンライン (一部対面学習あり)	随時	東北大学オープンオンライン 教育開発推進センター web 申込 
企画展 【申込不要】 	10/30(火)- 3/3(日)	2 国立科学博物館特別展 「明治 150 年記念日本を変えた千の技術博」	国立科学博物館 (東京・上野公園)	9:00-17:00 [休館日] 月曜(休祝日を除く), 12/28-1/1,1/15,2/12	国立科学博物館 TEL:03-5777-8600 入場料:一般・大学生 1,600 円, 小中高生 600 円, 金土曜限定ペア得ナイト券 2 名 1 組 2,000 円 
フォトコンテスト 【募集中】 	10/31(水)- 1/31(木)	3 東北大学 112 周年フォト コンテスト (秋-冬) 「あなた が世界に紹介したい・自 慢したいもの」	【募集カテゴリ】 A:東北大学の風景・建物 B:研究・教育・サークル活動 C:宮城の自然・暮らし・ 伝統・文化・名産品		広報室フォトコンテスト係 photo_contest@grp.tohoku.ac.jp メール申込  募集要項要確認 → 
企画展 【申込不要】 	1/15(火)- 2/15(金)	4 東北大学キャンパスに おける遠古の文化～青葉山 遺跡群と芦ノ口遺跡～	東北大学史料館 ■片平キャンパス	[平日] 10:00-17:00 土日祝休館 【ギャリートーク】 1/17(木) 12:10/15:00 (約 20 分間)	埋蔵文化財調査室 TEL:022-217-4995 無料 
公開講座 【申込不要】 	1/20(日)	5 仙台市天文台×理学研究科 公開サイエンス講座 第 3 回 はやぶさ 2 で探る 太陽系と 生命誕生の秘密	仙台市天文台 加藤・小坂ホール (仙台市青葉区錦ヶ丘 9-29-32)	14:00-16:00	仙台市天文台 TEL:022-391-1300 無料/定員 50 名 
公開講座 【申込不要】 	1/22(火)	6 みやぎ産業振興機構 「産学官金連携フェア 2019 みやぎ」※チラシなし	仙台国際センター 展示棟	10:00-17:00	産学官金連携フェア事務局 TEL:022-225-6638  無料
公開講座 【募集中】 	1/23(水)	7 ものづくり基礎講座 (第 58 回技術セミナー) 公開講座「基礎からの金属材料」	兵庫県立工業技術センター 技術交流館 2F セミナー室 (神戸市須磨区行平町 3-1-12)	13:00-17:30	金属材料研究所附属 産学官広域連携センター (兵庫) 担当:網谷、五十嵐 TEL:079-260-7209 無料/定員 50 名/FAX,メール申込 
公開講座 【申込不要】 	1/25(金)	8 第 59 回 IRIDeS 金曜フォーラム 「実務者と研究者の連携による 実践的な防災・復興」	災害科学国際研究所 1 階多目的ホール ■青葉山キャンパス	16:30-18:30	災害科学国際研究所 広報室 TEL:022-752-2049  無料
公開講座 【申込不要】 	1/25(金)	9 第 56 回リベラルアーツサロン 「親族・家族関係からみた 日中両社会」	せんだいメディアテーク 1 階オープンスクエア	18:00-19:45	社会連携課社会連携推進室 TEL:022-217-5132  無料/1Drink 付 ※サイエンスカフェポイント対象
公開講座 【申込不要】 	1/26(土)	10 第 4 回宮城県摂食障害 治療支援センター市民公開講座 「摂食障害からの回復」	医学部 6 号館 1 階 東北メディカル・ メガバンク機構 講堂 ■星陵キャンパス	13:00-14:45	宮城県摂食障害治療支援センター TEL:022-717-7328 無料 

詳細は P10 からの詳細情報、同じ番号のチラシをご覧ください。

区分	開催日	イベント名	会 場	時 間	問合わせ先・その他
公開講座 【申込不要】 	1/26(土)	11 第 28 回防災文化講演会	気仙沼市役所ワンテン庁舎 (大ホール)	13:00-16:00 12:30 開場	災害科学国際研究所 気仙沼分室 TEL:0226-23-7441  無料
公開講座 【募集中】 	1/27(日)	12 たまきさんサロン サロン講座 「絵本 de 生物多様性」	たまきさんサロン (環境科学研究科本館 1 階) ■青葉山キャンパス	13:30-15:00 	せんだい環境学習館 たまきさんサロン TEL:022-214-1233 無料/抽選 42 名(小学生以下 要保護者同伴)/メール, はがき,FAX 申込/締切:1/16
公開講座 【申込不要】 	1/29(火)	13 第 9 回 東北大学病院 肝臓病教室「肝機能検査の 数字のみかた」	東北大学病院 外来診療棟 1 階 がんセンターボード室 ■星陵キャンパス	15:00-16:00	東北大学病院 肝疾患相談室 TEL:022-717-7031 無料 
公開講座 【募集中】 	1/30(水)	14 ものづくり基礎講座 (第 59 回技術セミナー) 『金属の魅力をみなおそう 観察・分析編 第 6 回 X 線分析』	クリエイション・コア東大阪 南館 3 階技術交流室 A (東大阪市荒本北 1-4-1)	14:00-16:10	金属材料研究所附属 産学官広域連携センター MOBIO サテライトオフィス担当:三井 TEL:06-6748-1144 参加費:1,500 円/先着 50 名 FAX,メール申込 
公開講座 【募集中】 	1/30(水)	15 ぶらりがく「トポロジー であそぼう」	理学研究科合同 C 棟 2 階多目的室(N204) ■青葉山キャンパス	18:30-20:00 	理学研究科・理学部 広報・アウトリーチ支援室 TEL:022-795-6708 無料/対象:一般(内容小学 5 年生以上,中学生以下 保護者同伴)/先着 30 名
公開講座 【募集中】 	2/2(土) ※荒天時 2/3(日)	16 たまきさんサロン サロン講座 「ヨシ原をめぐる生きもの 達とあなたの物語」	せんだい農薬園芸センター (若林区荒井字新田 13-1)	10:00-15:00 (お昼休み 12:00-13:00) 	仙台市環境局環境共生課 TEL:022-214-0013 無料/30 名(中学生以上) ※応募多数の場合抽選 メール,TEL 申込/締切:1/23
公開講座 【募集中】 	2/7(木)	17 東証 IPO セミナー in SENDAI Entrepreneur Week	せんだいメディアテーク	[セミナー] 14:00-17:05 [懇親会] 17:15-18:30	研究推進部産学連携課 TEL:022-795-5281 無料/定員 100 名 web,FAX 申込 
その他 【申込不要】	2/8(金)	18 医学系研究科 平成 30 年度 退職教授最終講義	星陵オーデトリウム講堂 ■星陵キャンパス	10:00-16:40	医学系研究科広報室 TEL:022-717-7891  無料
公開講座 【募集中】 	2/9(土)	19 学都仙台コンソーシアム サテライトキャンパス公開講座 「繰り返す宮城県沖地震を 通して見る仙台の歴史と防災」	仙台市市民活動 サポートセンター 6 階セミナーホール (仙台市青葉区一番町 4-1-3)	15:00-16:30	教育・学生支援部 教務課教育支援係 TEL:022-795-4933 無料/FAX,メール申込 締切:2/1 
公開講座 【募集中】 	2/13(水)	20 災害復興新生研究機構 シンポジウム「防災力・減 災力の向上を目指して」	ウェスティンホテル仙台 2 階グランドボールルーム	13:00-16:30 受付 12:30-	災害復興新生研究機構 企画推進室 TEL:022-217-5009 無料/定員 150 名 web,FAX 申込 

詳細は P10 からの詳細情報、同じ番号のチラシをご覧ください。

区分	開催日	イベント名	会 場	時 間	問合わせ先・その他
公開講座 【申込不要】 	2/15(金)	21 第 161 回サイエンスカフェ 「生き物に学ぶ材料開発」	せんだいメディアテーク 1 階オープンスクエア	18:00-19:45	社会連携課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 無料/1Drink 付 ※サイエンスカフェポイント対象 
公開講座 【募集中】 	2/16(土)	22 たまきさんサロン サロン講座 「先人の知恵、和紙を知ろう！ ～にこにこ紙漉き体験付き～」	たまきさんサロン (環境科学研究科本館1階) ■青葉山キャンパス	10:00-12:30 	せんだい環境学習館 たまきさんサロン TEL:022-214-1233 参加費:1,000 円 5 歳以上の子どもと保護者 15 組※抽選 メール, はがき, FAX 申込 締切:2/5
公開講座 【募集中】 	2/17(日)	23 情報科学研究科シンポジウム 「『情報科学』から『コミュニケーション』を考える」	情報科学研究科棟 2 階 大講義室 ■青葉山キャンパス	13:00-17:00 受付 12:30-	情報科学研究科総務係 TEL:022-795-5813 無料/定員 150 名 web 申込 
公開講座 【募集中/申込不要】 	2/22(金)	24 ①災害科学国際研究所一般公開 ②第 59 回 IRiDeS 金曜フォーラム 「ティータイムディスカッション ～研究部門交流発表会～」	災害科学国際研究所 1 階多目的ホール ■青葉山キャンパス	①14:10-16:05 ②16:30-18:30	災害科学国際研究所 広報室 TEL:022-752-2049 無料 ①TEL, メール, FAX, はがき申込 
公開講座 【申込不要】 	2/23(土)	25 東北アジア研究センター公開講演会 「地球生命の起源と進化： ヒトの誕生と現在から近未来の課題まで」	東京エレクトロンホール宮城 601 会議室	14:30-16:00 14:00 開場	東北アジア研究センター事務局 TEL:022-795-6009 無料 
その他 【申込不要】	2/28(木), 3/1(金)	26 多元物質科学研究所 最終講義※チラシなし	片平さくらホール2階会議室 ■片平キャンパス	13:00-17:10	多元物質科学研究所総務課総務係 TEL:022-217-5204 無料 
その他 【申込不要】	3/1(金)	27 薬学研究科 最終講義	薬学研究科大講義室 ■青葉山キャンパス	13:30-15:20	薬学研究科教務係 TEL:022-795-6803 無料 
その他 【申込不要】	3/8(金)	28 金属材料研究所 最終講義	金属材料研究所 2 号館 1 階講堂 ■片平キャンパス	15:00-16:40	金属材料研究所総務課総務係 TEL:022-215-2181 無料 
公開講座 【申込不要】 	3/15(金)	29 第 57 回リベラルアーツサロン 「相関関係と因果関係を考える～入門計量経済学～」	片平北門会館 2 階 エスパス ■片平キャンパス	18:00-19:45	社会連携課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 無料/1Drink 付 ※サイエンスカフェポイント対象 
公開講座 【申込不要】 	3/22(金)	30 第 162 回サイエンスカフェ 「合成化学で機能を創る」	せんだいメディアテーク 1 階オープンスクエア	18:00-19:45	社会連携課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 無料/1Drink 付 ※サイエンスカフェポイント対象 

※当該記載事項は、1 月 10 日現在の情報です。記載内容等に変更がある場合もありますので、詳細については、別添のチラシを参照するか、問い合わせ先にご確認ください。

※萩友会のプレミアム会員は、割引価格でチケットを購入、また東北大学の一部施設への入館・入園料が無料になります。萩友会への加入方法や割引特典等の詳細は、「萩友会」で検索していただくか、東北大学萩友会 (022-217-5059) までお問い合わせください。

※博物館・植物園の窓口では萩友会会員証をご提示ください。

※開催日が迫っているもので申し込みが必要なものは、すでに募集を締め切っている場合がありますので、必ず問い合わせ先にご確認ください。また、募集期間が過ぎているものでも、定員に余裕がある場合は、参加申し込みを受け付ける場合がありますので、問い合わせ先にご確認ください。



萩友会プレミアム会員になるとお得がいっぱい！



サイエンス獲得ポイントに応じて東北大学オリジナルグッズをプレゼント！



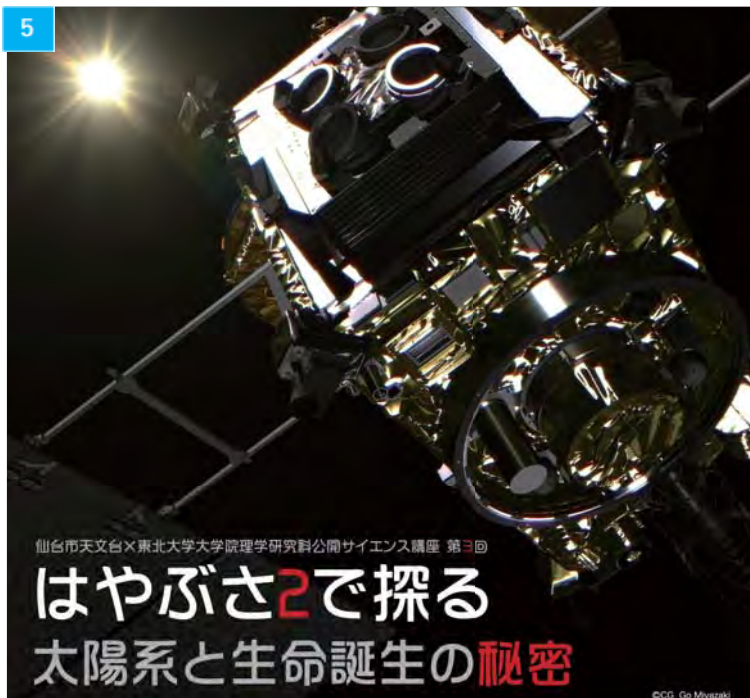
鑑賞券のご提示で
お得なサービス！



東北大学関連 イベント詳細情報

2019.1.15～

各イベントのチラシをほぼ開催日順に掲載しています。
掲載事項（開催日時、イベント名、会場など）は
変更になる場合があります。
詳細は各お問い合わせ先にご確認ください。



仙台市天文台×東北大学大学院理学研究科公開サイエンス講座 第3回

はやぶさ2で探る 太陽系と生命誕生の秘密

CCG Go Miyazaki

講師



東北大学名誉教授
大谷 栄治氏

講師



東北大学教授
中村 智樹氏

2018年6月下旬にC型小惑星リュウグウに到着した小惑星探査機はやぶさ2は、高度20kmからリモートセンシング観測を開始しました。リュウグウはいへん、惑星の玉のような形状をしています。講演会では、観測結果を(公開できる範囲で)講演に紹介し、今後の小惑星における活動予定などを合わせて紹介します。

2019年1月20日 14:00-16:00

無料 主催 仙台市天文台 東北大学大学院理学研究科 対象 一般 定員 50名

会場 仙台市天文台 加藤・小坂ホール

〒989-3123 仙台市青葉区加藤E9丁32-32 TEL 022-391-1300 FAX 022-391-1301 URL http://www.sendai-astro.jp

仙台市天文台

公開講座「基礎からの金属材料」 ～ものづくり基礎講座第58回技術セミナー～

【主催】東北大学金属材料研究所附属産学官広域連携センター、兵庫県立大学ナノ・マイクロ構造科学センター
【共催】兵庫県立大学高度生産加工技術研究センター近の技術プロジェクト、兵庫県立工業技術センター、粉体粉末冶金協会金属「3」/金属地味委員会
【後援】財団法人大阪産業振興機構

【趣旨】東北大学金属材料研究所附属産学官広域連携センターと兵庫県立大学ナノ・マイクロ構造科学センターでは、兵庫工業技術センターと共に「ものづくり基礎講座」を開催して参りました。この講座の一環として、三年前より兵庫県を中心としたものづくり企業の皆様からのご要望をもとに、「基礎からの金属材料」と題した公開講座の開催を企画しております。今回は、これまでの講座でご要望が寄せられた、分析・試験関係のテーマとして取り上げて、大学、公設試および企業の各分析・試験業務と技術的な特徴について、ご説明いたします。また、兵庫県立工業技術センターの航空産業非破壊検査トレーニングセンターの試験装置の紹介も行います。金属などの材料の分析に関心がある方、なんとなく興味がある方等、皆様の聴講をお待ちしております。

公開講座「基礎からの金属材料」

開催概要

【日時】	平成31年1月23日(水) 13:00～17:30
【場所】	兵庫県立工業技術センター 技術交流館2階 セミナー室 (神戸市須磨区行平町 3-1-12) http://www.hyogo-kg.jp/access/
【受講料】	無料
【定員】	50名程度
【申込み】	
開会	13:00 開会あいさつ
13:00～13:30	兵庫県金属新素材研究センターの紹介 兵庫県立大学 連携客員准教授 網谷健児
13:30～14:30	「金属・無機材料の化学分析による研究開発支援」 東北大学金属材料研究所 材料分析研究コア 助手 中山健一
14:30～15:30	「コペルコ科研における熱分析・物性評価事例の紹介」 (株)コペルコ科研 岩崎 祐紀
15:30～16:15	「兵庫県立工業技術センターにおける分析全般と航空産業非破壊検査トレーニングセンターでの非破壊検査について」 兵庫県立工業技術センター 生産技術部長 山田和俊 同上 技術企画部 主任研究員 浜口和也
16:15～17:00	非破壊検査装置などの見学
17:00～17:30	全体質疑 閉会あいさつ

平成30年 第60回

IRIDeS金曜フォーラム

災害科学国際研究所
IRIDeS
International Research Institute of Disaster Science

日時：2019年1月25日(金) 16:30～

会場：災害科学国際研究所 1階 会議・セミナー室

テーマ：「実務者と研究者の連携による実践的な防災・復興」

司会・進行：平野 勝也(情報管理・社会連携部門)

内容：

- 16:30～16:50
災害統計グローバルセンターにおける実務者と研究者の連携
佐々木 大輔(情報管理・社会連携部門 社会連携オフィス)
- 16:50～17:10
研究者・広報室・メディアの連携による海外発信(仮題)
中鉢 奈津子(災害科学国際研究所 広報室)
- 17:10～17:30
石巻・女川の復興事業における実務的な連携と実践
平野 勝也(情報管理・社会連携部門 災害復興実践学分野)
- 17:30～18:00
質疑・総合討論

第61回 IRIDeS 金曜フォーラム：

2019年2月22日(金) 16:30～18:30

ティールタイムディスカッション ～研究部門交流発表会～

参加費無料・申込不要

どなたでもご参加いただけます。

詳細は、ウェブサイトをご覧ください。

<アクセス>

仙台市地下鉄東西線「青葉山」駅南1出口
徒歩約3分。公共交通機関をご利用ください。



<http://irides.tohoku.ac.jp/event/irides-forum.html>



『基礎からの金属材料』受講申込書

～ものづくり基礎講座第58回技術セミナー～

2019/1/23(水) ものづくり基礎講座	参加 ・ 不参加
企業名	
所在地	
所属・役職	
氏名	
連絡先	【電話】 【E-mail】

【お申込み】

上記受講申込書に必要事項をご記入の上、以下まで FAX 又は電子メールでお送り下さい。

東北大学金属材料研究所 附属産学官広域連携センター(兵庫)

Fax: 079-260-7210

E-mail: kouiki_hyogo@imr.tohoku.ac.jp

担当: 網谷、五十嵐(☎079-260-7209)

【会場アクセス】

J R神戸線鷹取駅から西へ徒歩7分
J R須磨海岸公園駅から東へ徒歩9分
山陽電鉄東須磨駅から南へ徒歩15分

*なるべく公共交通機関にて
ご来場ください。



9

21

29

30

Tohoku University Science Café
東北大学 サイエンスカフェ

サイエンスがもっと楽しくなるティータイム
科学者が、科学に関心のある方々と飲み物を片手に気軽に話し合い、サイエンスの楽しさを知ってもらう場です。

**知の匠と語り合う
贅沢な時間。**

参加費無料
事前申し込みは不要です

サイエンスカフェ・リハラルアーツサロンは
東北大学が主催する
「学問をもっと身近に、もっと楽しむ」を
テーマにしたイベントです。

東北大学 2018年度後援プログラム

各回とも
18:00
19:45

10/26 第157回 サイエンスカフェ 場所：せんだいメディアテーク 1階 オープンスクエア がんは、何から出来るの？ 中山 哲子 教授 [医学系研究科]	11/16 第158回 サイエンスカフェ 場所：東北大学青葉区キャンパス 商業山科モリス1階 ラーニング・コモンズ 合成フェロモンを使って 害虫防除 藤原 重文 教授 [農学研究科]	11/9 第159回 サイエンスカフェ 場所：東北大学青葉区キャンパス 片平広野会館2階 エスパス 少子高齢化と人口減少社会 福田 直孝 教授 [教育研究科]
12/12 第159回 サイエンスカフェ 場所：せんだいメディアテーク 1階 オープンスクエア 医療に役立つ ソフトマテリアル 山本 道哉 教授 [工学研究科]	1/11 第160回 サイエンスカフェ 場所：せんだいメディアテーク 1階 オープンスクエア モンゴル遊牧民の移動のふし 〜人と自然の関係を考える〜 藤沼 重典 教授 [国際文化研究科]	1/25 第160回 サイエンスカフェ 場所：せんだいメディアテーク 1階 オープンスクエア 親戚・家族関係からみた 日中関係 瀬川 昌久 教授 [東北アジア研究センター]
2/15 第161回 サイエンスカフェ 場所：せんだいメディアテーク 1階 オープンスクエア 生き物に学ぶ材料開発 藤 浩 教授 [材料科学高等研究科]	3/22 第162回 サイエンスカフェ 場所：せんだいメディアテーク 1階 オープンスクエア 合成化学で機能を創る 瀧宮 和男 教授 [農学研究科]	3/15 第162回 サイエンスカフェ 場所：東北大学青葉区キャンパス 片平広野会館2階 エスパス 相関関係と因果関係を考える 〜人口計量経済学〜 若林 綾 准教授 [経済学研究科]

Tohoku University Liberal Art Salon
東北大学リベラルアーツサロン

文系らしく会話をを楽しむサロン
文系の幅広い分野の中から、身近なテーマ・知識欲をかき立てる
テーマを取り上げ、お茶を飲みながら自由に語り合います。

東北大学 総務企画部社会連携課社会連携推進係
022-217-5132

10

第4回宮城県摂食障害治療支援センター市民公開講座

摂食障害からの回復

主催 宮城県 受託者 宮城県摂食障害治療支援センター
日時 1月26日(土) 13時〜14時45分
場所 東北大学医学部 6号館1階
東北大学メディカル・メガバンク機構 講堂
仙台市青葉区星陵町二丁目(東北大学星陵キャンパス内)

参加 無料 事前申し込み不要

座長 東北大学大学院医学系研究科行動医学分野教授
東北大学病院心療内科科長 福土 審

第1部 摂食障害からの回復への道のり
浜松医科大学 精神神経科講師 竹林 淳和

第2部 当事者からの声
ファシリテーター 浜松医科大学 精神神経科 心理士 望月 洋介
摂食障害の当事者 2名

宮城県摂食障害治療支援センター

住所 | 〒980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町1-1 東北大学病院心療内科
電話 | 022-717-7328 (月、水、木、10時から17時まで)
e-mail | eds-miyagi@shinryonaika.hosp.tohoku.ac.jp
ホームページ | <http://plaza.umin.ac.jp/~edsupportmiyagi/>

6号館 1号館 図書館 病院
作並街道 西公園通り

11

東北大学
TOHOKU UNIVERSITY

Press Release

平成 30 年 12 月 18 日

報道機関 各位

東北大学災害科学国際研究所
東北大学東北メディカル・メガバンク機構

**「第 28 回 防災文化講演会」開催のご案内
ー東北メディカル・メガバンク計画からみえてきた
震災後の健康状況と災害への備えの重要性ー**

このたび、東北大学災害科学国際研究所(IRIDeS)及び東北大学東北メディカル・メガバンク機構(ToMMo)は気仙沼市内にて、「東北メディカル・メガバンク計画からみえてきた震災後の健康状況と災害への備えの重要性」をテーマに、第28回防災文化講演会を下記の通り開催いたします。

IRIDeSは平成25年7月に「気仙沼市と国立大学法人東北大学災害科学国際研究所との連携と協力に関する協定」を、ToMMoは平成25年6月に同市と「東北メディカル・メガバンク事業に協力に関する協定」を締結しています。また、ToMMoは平成24年12月に地域支援気仙沼センターを、IRIDeSは平成25年10月には気仙沼分室(通称:気仙沼サテライト)を気仙沼市内に設置し、震災後の地域の健康向上、防災・減災や復興の推進に連携して取り組んでまいりました。ToMMoは地域住民コホート調査及び三代目コホート調査によって長期間の健康調査を実施し、その成果を地域に還元しております。

防災文化講演会はこのたび28回目をむかえます。今回も、市民の皆様との情報交流の機会として開催いたします。

つきましては、ご多忙中と存じますが、本イベントについて広く周知いただくとともに、当日はご取材のし、紙面・番組等でご紹介くださいますよう、お願い申し上げます。なお、取材にあたっての事前申し込みは不要です。

記

1. 日時: 平成31年1月26日(土)13時00分〜16時00分(開場:12時30分)

2. 会場: 気仙沼市役所ワンテン庁舎(大ホール)

www.tohoku.ac.jp

イベント

3. 主催: 東北大学災害科学国際研究所
東北大学東北メディカル・メガバンク機構
共催: 気仙沼市

4. 趣旨:
東北大学災害科学国際研究所及び東北大学東北メディカル・メガバンク機構と気仙沼市のさらなる協力関係の強化と情報交流のため、本研究所が推進する防災・減災に関わる最新の調査・研究の成果に基づく災害科学情報を、気仙沼市や近隣にお住まいの方々ならびに関連する活動を実施されている方々に向けて発信する。

5. 対象: 一般向け(参加申込 不要)

6. 次第:

話題提供(講演 40分質疑応答 10分)

(1) 高齢化社会において新市立病院が果たす役割
気仙沼市立病院 副院長 横田 憲一

(2) ToMMo クリニカル・フェローの地域医療支援活動
東北大学東北メディカル・メガバンク機構 講師 濱中 洋平

(3) 被災後の健康二次被害を防ぐために-地域住民コホートの分析から-
東北大学東北メディカル・メガバンク機構 教授 實澤 篤

(4) 三代目コホートからみえてきた子どもと若年成人の健康課題とその対策
東北大学災害科学国際研究所・同東北メディカル・メガバンク機構 教授 栗山 進一

【問い合わせ先】
東北大学災害科学国際研究所 気仙沼分室
(担当: 熊谷成一)
Mail: skumagai@irides.tohoku.ac.jp
TEL: 0226-23-7441

えほん せいぶつたようせい 絵本 de 生物多様性



生物多様性ってなに？

難しそうと思われがちな生物多様性を、
絵本をとおして楽しく知ることができます！
お子さんも大人のみなさんも身近な自然環境に
目を向けてみませんか。

講師：ヴォイスパフォーマー&ヴォイストレーナー 荒井 真澄氏

日時：平成31年1月27日（日）13：30～15：00

場所：せんだい環境学習館 たまきさんサロン

定員：42名（小学生以下は保護者同伴） ※申込締切：1月16日（抽選）

お申し込み方法

メールまたはハガキ、FAXに必要事項（講座名・参加者氏名・年齢・住所・電話番号）を
ご記入の上、お申し込みください。※抽選後、当選者にのみご連絡いたします。

お申し込み・お問い合わせ先

たまきさんサロン

〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉468-1
東北大学青葉山新キャンパス内東北大学大学院環境科学研究科本館(J22)1階
平 日：10:00-20:30 土日祝：10:00-17:00 TEL:022-214-1233
休館日：月曜（月曜が休日の場合は、その翌日） FAX:022-393-5038
祝日の翌日、年末年始 メール：tamaki3salon@city.sendai.jp
ホームページ <https://www.tamaki3.jp/>

※このチラシは「誰がみ」としてリサイクルできます

地下鉄東西線「青葉山駅」南1出口より
右手（農学部方面）に徒歩3分



第9回 東北大学病院 肝臓病教室のお知らせ

このたび、肝臓の病気をお持ちの患者さんとその
ご家族などを対象に肝臓病教室を開催いたします。
ご興味のある方はどなたでもお気軽にご参加下さい。



日時：2019年1月29日（火）

15時00分～16時00分

場所：東北大学病院外来1階 キャンサーボード室

テーマ「肝機能検査の数字のみかた」

講師：東北大学病院 消化器内科

高井 智 先生

ご参加いただいた方からのご質問にお答えするコーナーや、
お話し合いの機会も設けたいと思います。

問い合わせ先：022-717-7031（肝疾患相談室）



ものづくり基礎講座（第59回技術セミナー）のご案内

『金属の魅力をみなおそう 観察・分析編 第6回 X線分析』

【主催】東北大学金属材料研究所附属産学官広域連携センター

【共催】MOBIO（ものづくりビジネスセンター大阪）、公益財団法人大阪産業振興機構、学際・国際的高
度人材育成ライフインベーションメリアル創製共同研究プロジェクト、東北大学金属材料研究
所 新素材共同開発センター

【協賛】公益財団法人日本金属学会、大阪府立大学ものづくりイノベーション研究所

【趣旨】

私たちにあって金属は身近な素材ですが、金属そのものを勉強する機会には必ずしも多くありませんでした。
そこで、ものづくり企業の皆様に金属を見つめなおす機会を提供することで、今後の仕事に役立ててもらう
ことを期待し、「金属の魅力をみなおそう」と題した講座を開催しています。一昨年から第三弾「観察・分
析編」をスタートし、6回目の今回は「X線分析」をテーマに開催します。

X線は1895年にレントゲンによって発見され、レントゲン線とも称します。X線は物質を透過すること
から、物質の構造を調べるのに役立ち、体の中の不具合を検出することもでき医療診断をはじめ、美術工
芸品の鑑定、中性子星やブラックホールの天文観測、空港などでの手荷物検査等、私たちの身の回りでも極
く広く使用されています。金属工業に密着していると、品質に深く影響する内部欠陥を調べる非破壊検査や残留
応力の算出に利用されています。今回は、初めてX線の概要について紹介し、続いて企業から講師をお招き
し、医療用X線装置の紹介、そしてX線を用いた金属製品の解析について、講演をいただきます。数多くない
企画ですので、皆様奮ってご参加ください。

ものづくり基礎講座 開催概要

【テーマ】「金属の魅力をみなおそう 第三弾 観察・分析編 第6回 X線分析」

【日時】平成31年1月30日（水） 14：00～16：10

【場所】クリエイション・コア東大阪 南館3階 技術交流室A

（東大阪市荒北1-4-1）<http://www.m-osaka.com/jp/access/index.html>

※地下鉄中央線「長田駅」3番出口から北東に徒歩10分

又は近鉄けいはんな線「荒木駅」1番出口から北西に徒歩5分

（本施設の駐車場はございませんので、公共交通機関でご来場ください。）

【参加費】1,500円（テキスト代）セミナー当日、受付にて現金でおつりのないようお支払い下さい。

【定員】50名程度（先着順・事前申込必要）

【7時頃】開会14:00 司会 東北大学 金属材料研究所

＜挨拶＞東北大学 金属材料研究所 正橋 直哉 教授

＜講演Ⅰ 14:05～14:35＞

『X線の基礎』

東北大学 金属材料研究所

（休憩 14:35～14:50）

＜講演Ⅱ 14:50～15:25＞

『X線CTによる診断と画像評価 ～基礎から最新のトピックスまで～』

キャノンメディカルシステムズ株式会社 岡部 貴浩 氏

＜講演Ⅲ 15:25～16:00＞

『X線回折法による金属材料の非破壊分析 ～残留応力・集合組織～』

株式会社リガク 根津 暁亮 氏

＜閉会＞

【お申込み】受講申込書に必要事項をご記入の上、以下までFAX又は電子メールでお送り下さい。

（公財）大阪産業振興機構取引支援課（東北大学 金属材料研究所 附属 産学官広域連携センター 022-717-7031）担当：三井

＜電話＞06-6748-1144 ＜FAX＞06-4708-3550

＜件名＞ものづくり基礎講座受講申込 <E-mail> kinzoku@mydome.jp

東北大学理学部キャンパスファースト

ふりがく

トポロジー であそぼう



2019.1.30 Wed

18:30-20:00

理学研究科合同C棟
多目的室(N204)

一般対象／参加費無料／先着30名（要事前申込み）



お問合せ 東北大学理学研究科広報・アウトリーチ支援室
TEL: 022-795-6708 E-mail: sci-koho@mail.sci.tohoku.ac.jp

講師 安田 健彦
理学研究科数学専攻 教授

トポロジーは図形をぐにゃぐにゃや曲げてでも
変わらない本質的な性質を研究する幾何学
です。今回はゲームを通して、トポロジー
の世界に触れてみましょう。

詳細は裏面をごらんください。

仙台市の鳥はカッコウ。 知っていましたか？

近年、世界的に鳥が減少。
旅行でもカッコウの鳴き声がありません。聞こえなくなりました。
昔のようにカッコウの鳥がひびく
のんびり素敵な仙台になったらいいな、という願いもこめて
カッコウをはじめ、多くの生きものや植物もヨシ原を舞台に
生物多様性を学び、守る活動を楽しんでみませんか
今年度は活動、2年目です！

通年へ参加すると、より楽しい！
より知識がアップ！

応募方法
電話またはメールで、
①参加希望日(1・2・3を記載、複数応募可)
②参加希望の生もの名
※小学生以下は保護者もあわせてお知らせ下さい。
③連絡先(電話番号・メールアドレス)
※延期の場合はご連絡可能な連絡先をお知らせ下さい。
※延期、出席後に参加費を返金いたします。

応募先 仙台市 環境局 環境共生課
電話：022-214-0013
メール：kan007130@city.sendai.jp
※仙台市でイベント開催に加入しますが、なおご不明な場合は
お問い合わせください。

参加費 無料

1 生きもの達の夏物語

ヨシ原をめぐると
小鳥たちのびやかなラッピングをBGMに、ヨシ原を舞台として、カッコウをはじめ、多くの生きものや植物もヨシ原を舞台に生物多様性を学び、守る活動を楽しんでみませんか
今年度は活動、2年目です！

開催日時 平成30年6月30日(土)
10:00～12:00
※雨天決行(7月1日(日)に延期)

内容 夏の生きもののお話と野外観察

会場 せんだい農業園芸センター

定員 30名 [応募者多数の場合は抽選]

対象 どなたでも (小学生未満は要保護者同伴)
※小学生3年生以下は要保護者同伴

応募締切 平成30年6月20日(水)まで

2 生きもの達の冬物語

ヨシ原をめぐると
冬、はるばるの鳥を連れて、たくさんのお話を聞かせていただきます。寒い冬ならではの、たくましい生きもの達の姿を学びませんか？

開催日時 平成30年12月1日(土)
10:00～12:00
※雨天決行(12月2日(日)に延期)

内容 冬の生きもののお話と野外観察

会場 せんだい農業園芸センター

定員 30名 [応募者多数の場合は抽選]

対象 どなたでも (小学生未満は要保護者同伴)
※小学生3年生以下は要保護者同伴

応募締切 平成30年11月28日(水)まで

3 生きもの達とあなただけの物語

ヨシ原をめぐると
カッコウが飛んでくるように願いを込めて、ヨシ原を舞台とするための取り組みを行います。実現したヨシ原を舞台にした、お話を聞かせていただきます。

開催日時 平成31年2月2日(土)
10:00～15:00(増設希望)
※雨天決行は2月3日(日)に延期

内容 ヨシ原の作業とヨシ原を舞台にした物語・ミニ工作作り
※雨期、作業のできる服装、長靴で、

会場 せんだい農業園芸センター

定員 30名 [応募者多数の場合は抽選]

対象 中学生以上
※保護者同伴。またお持ちの道具も必要です。
※小学生3年生以下は要保護者同伴

応募締切 平成31年1月23日(水)まで

平成30年度退職教授最終講義次第要領

- 日程：平成31年2月8日(金) 10:00～
- 場所：星陵オーデトリウム
- 司会：張替 秀郎 教授

講義期	概要	担当	講義題目	時間
	開会のことば	張替 秀郎 教授		10:00～10:05
	研究科長挨拶	医学系研究科長		
1	伊藤 貞嘉 教授の紹介	医学系研究科長	一期一会 ～ 多くの人々に導かれて ～	10:05～11:00
	最終講義	伊藤 貞嘉 教授		
	花束贈呈			
2	賀来 満夫 教授の紹介	医学系研究科長	我が国のモデルとなる感染症危機管理ソシアルネットワークの構築	11:00～11:55
	最終講義	賀来 満夫 教授		
	花束贈呈			
お昼時間(休憩)				
3	木村 芳孝 教授の紹介	医学系研究科長	胎児心拍モニタリングの意味をいともめて	13:00～13:55
	最終講義	木村 芳孝 教授		
	花束贈呈			
4	佐藤 博 教授の紹介	医学系研究科長	多くの人に教えられ、多くの人に支えられ	13:55～14:50
	最終講義	佐藤 博 教授		
	花束贈呈			
5	佐藤 靖史 教授の紹介	医学系研究科長	血管から紐解いた私の加齢医学研究	14:50～15:45
	最終講義	佐藤 靖史 教授		
	花束贈呈			
6	堀井 明 教授の紹介	医学系研究科長	がん制御に向けてのchallenge	15:45～16:40
	最終講義	堀井 明 教授		
	花束贈呈			
	閉会のことば	張替 秀郎 教授		16:40～16:42

※当日の進行時間が若干前後する場合があります。ご了承ください。

東証IPOセミナー in SENDAI Entrepreneur Week

開催日時	2019年 2月 7日 (木) セミナー：14：00～17：05(受付開始 13：30) 懇親会：17：15～18：30
開催場所	セミナー：せんだいメディアテーク (仙台市青葉区春日町2-1) 懇親会：クレブススクールカフェ (せんだいメディアテーク 1F)
主催	株式会社七十七銀行、国立大学法人東北大学、株式会社日本取引所グループ/株式会社東京証券取引所
後援(予定)	仙台市、宮城県、独立行政法人中小企業基盤整備機構東北本部 七十七キャピタル株式会社、東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社
開催概要	七十七銀行、東北大学および東京証券取引所は、仙台市の起業家応援イベント「SENDAI Entrepreneur Week (仙台起業家週間)」の実施にあわせ、東京証券取引所でのIPOに関するセミナーを開催いたします。(※1) CEOセッションでは、2015年12月に東京証券取引所マザーズ上場、2017年12月に市場第一部へ市場変更した株式会社マイネット 代表取締役社長 上原 仁氏を講師にお迎えしてIPOのメリットなど上場体験談をお話します。 そして地域VC(※2)セッションでは今日日本で最もベンチャー企業の育成並びに活性化が進んでいる福岡で活躍するベンチャーキャピタリストの株式会社ドーガン・ベータの代表取締役パートナー 林 龍平氏をお招きし、仙台でご活躍する二人のキャピタリストも交えて、それぞれの立場から見た大学発ベンチャーや地域企業のIPOをテーマにセッションを行います。 本セミナーが、東北地域の皆様にとって、将来の経営戦略をお考えいただく一助となれば幸いです。
セミナープログラム	14：00～14：05 開会挨拶：七十七銀行地域開発部長 小林 寛 14：05～15：35 【CEOセッション(基調講演)】 株式会社マイネット 代表取締役社長 上原 仁 氏 15：35～15：45 休憩 15：45～17：00 【地域VC(※2)セッション(パネルディスカッション)】 (パネリスト) 株式会社ドーガン・ベータ 代表取締役パートナー 林 龍平 氏 株式会社MAKOTO 代表取締役 竹井 智宏 氏 東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社 取締役投資部長 樋口 哲郎 氏 (モデレーター) 株式会社東京証券取引所 上場推進部課長 宇壽山 図南 17：00～17：05 閉会挨拶：東北大学 理事(産学連携担当) 矢島 敬雅
定員	100名(セミナー参加費無料)
申込方法	以下のいずれかの方法でお申し込みください ①JPXのHPからのお申し込み (TOPページ⇒「上場をご検討中の皆様」⇒「セミナー情報」) ②FAX申込用紙からのお申し込み

※1 本セミナーは文部科学省「平成30年度次世代アントレプレナー育成事業(EDGE-NEXT)」と連携して実施。
※2 VC=ベンチャーキャピタル(高い成長率を有する未上場企業に対しての投資等を実施する投資会社)。



東北大学開講講座のご案内

学都仙台コンソーシアム

講座仙台学2019

-仙台的過去・現在・未来-

受講
無料

1月19日④ 10:30-12:00 場所 東北工業大学 一番町ロビー 2階ホール	仙台のスポーツボランティアと東京オリパラ  多元物質科学研究所 村松淳司 教授 1998年ブランドメル仙台ボランティア組織設置以来、仙台はスポーツボランティアの先進地域としてたくさんの方のボランティア活動がされている。2002年にはW杯がありイタリアキャンプもあって、前年の国体とともに仙台のスポーツボランティア元年と言われた。そして、再来年には東京オリパラを迎える。大会ボランティアでも都市ボランティアでもない、第三のスポーツボランティアを自ら実践して、最高の2020年を迎えようではありませんか。そのために、いま、何をしたら良いのでしょうか。そんなことを一緒に考えましょう。(先着80名)
1月19日④ 15:00-16:30 場所 東北工業大学 一番町ロビー 2階ホール	マルチ人間大槻文彦-その仙台の文化への貢献-  文学研究科 後藤 斉 教授 大槻文彦は明治期に日本最初の近代の国語辞典『言海』を編纂した国語学者として知られています。しかし、大槻は英学修業からスタートしたのであり、その知的関心は、国語辞典と日本語文法の編纂を中心としながらも、歴史、地理誌、国語集、洋学、日欧交渉史、父祖の業績、仙台(伊達藩)、出版印刷、かな文字論、書文一般、音楽など、多岐にわたっていたのであり、マルチ人間だったのです。本講座では、洋学の一つの手掛かりにしつつ、大槻による仙台の文化への貢献に迫ってみたいと思います。(先着80名)
2月9日④ 15:00-16:30 場所 仙台市市民活動 サポートセンター 6階セミナーホール	繰り返す宮城県沖地震を通して見る 仙台の歴史と防災  災害科学国際研究所 佐藤 健 教授 本講座は、東北地方太平洋沖地震を含め繰り返して発生する宮城県沖地震の影響を受けながら発展してきた仙台の歴史を振り返り、次の宮城県沖地震に向けた防災・減災を学ぶものです。ローカルな地域が本来持っている自然の環境や条件を鑑みとしたものが自然災害であるならば、むしろ起こったこととして安易に行けず、仙台のまちの発展の中で各時代に受けた実際の被害から教訓や知恵を改めて学び直すことが重要になります。(先着80名)

申込方法
FAXまたはEメール(件名に「講座仙台学申込」と記入)に、
①講座名 ②〒住所
③氏名(フリガナ) ④TEL・FAX番号
をご記入のうえ、開講日の1週間前までにお申し込みください。

申込・問合先
東北大学 教育・学生支援部
教務課教育支援係
TEL: 022-795-4933
FAX: 022-795-7555
メール: gsc-sc@grp.tohoku.ac.jp





東北大学災害復興新生研究機構 シンポジウム

～社会とともに～ 防災力・減災力の 向上を目指して

東日本大震災からまもなく8年が経過しようとしています。幸い全壊は免れたことがなく、さらには新日本地震、大震災後地震、北海道胆振東部地震等の新たな大規模災害も発生しています。また、自らを語り継ぐ自然災害は地震のみにとどまらず、西日本豪雨(平成30年7月豪雨)や、近畿地方を中心に大きな被害をもたらした台風21号等の災害も記憶に新しいところです。全国各地でいつ同じような災害が発生するかわからない状況が続いている今日においては、災害からの復興はもとより、防災・減災の重要性がますます高まっています。

今回のシンポジウムでは「防災力・減災力の向上を目指して」をテーマとし、地震を中心とした本学の災害研究について、4つの異なる見地から紹介します。これまでの震災から得られた知見や対策を市民の生活に役立てたいとともに、いつ訪れるかわからない大規模災害への備えを再認識して、地域の防災力・減災力の向上を目指すことを目的に本シンポジウムを開催します。

皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム

13:00 開会挨拶	東北大学前副 大野 英男
13:05 来賓挨拶	文部科学省
13:10 講演	
「東北大学復興アクションの軌跡と未来」	東北大学理事(社会連携・防災復興推進担当) 原 信義
「活断層型地震に備える：長町一利府線新層等を例として」	東北大学災害科学国際研究所 教授 遠田 晋次
14:10	
「海溝型地震に備える：東北地方太平洋沖地震がもたらした教訓」	東北大学理学部 地質学・環境地球科学センター 教授 松澤 暢
15:05 講演	
「最近の津波被害の特徴と防災の取組」	東北大学災害科学国際研究所 教授 今村 文彦
「公衆衛生学的アプローチによる大規模災害対応」	東北大学災害科学国際研究所 教授 山本 進一
16:25 閉会挨拶	東北大学副学長特別補佐(防災復興推進担当) 張替 秀郎

平成31年

2月13日(水)

13:00～16:30 (受付開始時間 12:30～)

150名 [参加費無料]

ウェスティンホテル仙台 2階
グランドボールルーム

〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町1-9-1

主催：東北大学 後援：文部科学省

<http://www.idrrr.tohoku.ac.jp/sympo2019/>

ウェブサイトの申込みフォームよりお申込みください。
定員になり次第、受付終了となります。

お問い合わせ 東北大学災害復興新生研究機構 企画推進室 TEL:022-217-5009(部長・プロボスト室) E-mail:skk-som@grp.tohoku.ac.jp

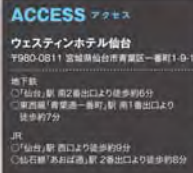
東北大学災害復興新生研究機構 シンポジウム

～社会とともに～ 防災力・減災力の向上を目指して

シンポジウム 講演者



講演者に対する事前のご質問をWeb申し込みフォームで受け付けております。



お申込みについて



参加をご希望の方は、下記URLの申込みフォームからお申込みください。
<http://www.idrrr.tohoku.ac.jp/sympo2019/>

申込みは先着順となりますので、お早めにお申込みください。

※定員になり次第、申込みを終了いたしますので、ご了承ください。



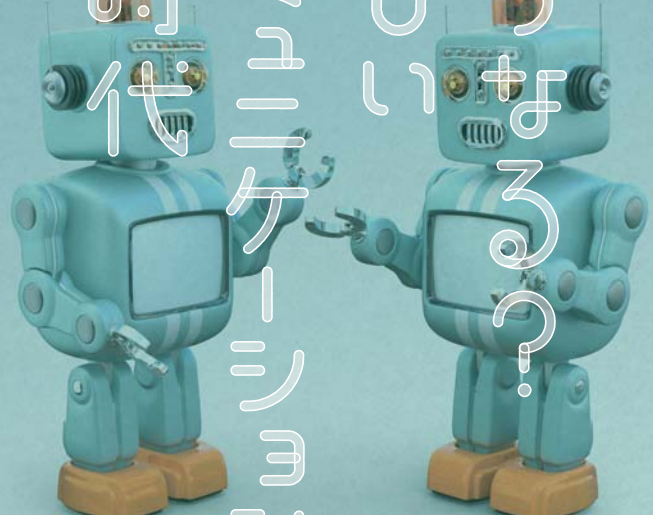
FAXでのお申込みも可能です。以下に必要事項をご記入のうえ、下記番号へ送信ください。

FAX: 022-217-4856

氏名	フリガナ	電話番号
		E-mail
ご住所	〒	ご所属 役職
連絡先		



新しいコミュニケーションの時代



東北大学 大学院情報科学研究科シンポジウム

「情報科学」から「コミュニケーション」を考える

2019年2月17日(日) 定員150名 参加無料
13:00-17:00 | 12:30 受付開始 | 会場：東北大学 大学院情報科学研究科棟2階 大講義室

高校生から社会人まで、広く一般の方を対象にしたシンポジウムです。

特設ウェブサイトで
参加申込受付中!

www.is.tohoku.ac.jp/sympo/



どうやる?

東北大学 大学院情報科学研究科シンポジウム

「情報科学」から「コミュニケーション」を考える

新しいコミュニケーションの時代

人と人、人と機械、さらには機械と機械の間にまでコミュニケーションが広がるいま、
より良いコミュニケーションを実現するため、情報科学には何ができるのか? 6つの視点からアプローチしてみましょう。

講演 1

マンガの隅から
何が読めるか?
ポップカルチャーを通じて見る
コミュニケーションの姿
宿 俊一 准教授

マンガにはさまざまな面があり、コマとコマの間にある面を掘り
めながら、様々なメッセージを読み取ります。人と人との関わり
を、文化と文化の間を、そして時代と時代の間を掘りめてくれる
マンガ。このマンガがいかにメディア(媒介するもの)を通して、
現代のコミュニケーションの発展に伴うコミュニケーションの実態を
探ってみたい。

講演 2

ロボットに空気を吸った
会話はできるか?
人間と機械のメタコミュニケーション
伊藤 彰明 教授
(工学研究科)

AIスピーカーやスマート家電など、人間と会話できる機械
が実用化されています。生活に入り込んでいるこれらの機械
は、人間と同じように、私たちにとって話し相手となる
ことができるのでしょうか? また、そんなためには何
が必要なのでしょう? 人と機械のコミュニケーション
という点から、こうした問題を考えたいと思います。

講演 3

たかが「よ」、されど「ね」…
文脈にある日常会話の情報管理
長野 明子 准教授

日本語の文脈に於ける「よ」「ね」のような文脈は、それ自体
では無意味な形跡ですが、「いいよ」「いいね」が語ら
うことは母語話者には自明です。普段何気なく使っている文
脈について内省したいと、言語には、情報伝達と
Common Groundとを介する。話し手と聞き手の間の情
報共有に関わるレベルがあることが見えてきます。

講演 4

言語の中に潜むパターンを
記述せよ!
数値のそのその言葉
浦本 武雄 准教授

私たちは日常で言う言葉はもちろん、プログラミング言語
といった人工言語にも法則のような一定の構造があります。
形式言語理論と呼ばれる分野では、このような言語の中の構
造パターンを数式的に記述し、分析することが一つの
目標です。抽象的な数学を駆使して、言葉の構造をいかに
解明するのかが、その分野についてお話しします。

講演 5

きまぐれな告白って?
カードを用いた告白計算
水木 敬明 准教授

友達同士で二人がいて、付き合うかどうかを決めたい場
面を考えましょう。告白計算という暗号技術を使うと、
各々の気持ち(YESかNO)を秘密にしたまま、交換成
立が成立しないように計算することができ、これなら、たと
え成立しても相手は気づかずに済みます。トランプのようなカ
ードを使って手軽に暗号計算を行う方法を紹介します。

講演 6

コミュニケーションって
ストリーフリー!
豊かなコミュニケーションのため
情報通信技術にできること
北形 元 准教授

インターネットをはじめとする情報通信技術の発展は、
我々のコミュニケーションの可能性を広げてきました。その
一方で懸念されるのが、インターネットに依存しすぎる生活
です。今回は、リアルなコミュニケーションの重要性をスト
リーフリーなコミュニケーションの実現をめざす、さまざまな
取り組みを紹介したいと思います。



パネLDiscussion
どうなる?
新しいコミュニケーションの時代
モデレータ
河村 和隆 准教授

「分かち合う」が前提のコミュニケーション。私たち人間は、ときには非言語情報も駆
使しながら、そのための技法を考えてきた。「ヒト」と「キカイ」の対話は新しい
かたちで近年加速しつづけています。私たちの「情報の分かち合い」は今後どうなる
か、それに伴い私たちの生活は豊かになるのか、情報科学の研究成果をもとに変えます。

2019年2月17日(日)

プログラム	時間
12:30	開場
13:00	開会の挨拶
13:10-14:00	講演1-2
14:10-15:00	講演3-4
15:10-16:00	講演5-6
16:10-17:00	パネLDiscussion
17:00	閉会

参加申込

ウェブサイトの申込みフォームに必要事項(氏名、所属、連
絡先)を明記の上、お申し込みください。

会場の都合上、事前登録をお願いいたします。当日の参加も可
能ですが、席の確保ができない場合はご了承ください。

特設ウェブサイトで
参加申込受付中!

www.is.tohoku.ac.jp/sympo/



会場：東北大学 大学院情報科学研究科棟2階 大講義室

仙台市地下鉄東西線青葉山駅北口より徒歩1分(地下鉄仙台駅から9分)



お問い合わせ 東北大学 大学院情報科学研究科 総務係 is-somu@grp.tohoku.ac.jp 022-795-5813

先人の知恵、和紙を知ろう！ ～にこにこ紙漉き体験付き～

日本の手すき和紙の技術は無形文化遺産に登録されるほどです。
先人たちが作り出した技術と素材について教わり、実際に紙漉きを体験して
“にこにこ顔のコースター”を作りましょう！

講師：手すき和紙工房 潮紙 代表 塚原 英男 氏



日時：平成31年2月16日(土)
10:00～12:30

場所：せんだい環境学習館 たまきさんサロン
定員：5歳以上の子どもと保護者15組(小学生以下は保護者同伴)
※申込締切：2月5日(抽選)
参加費：1,000円(1組/税込)

お申し込み方法

メールまたはハガキ、FAXに必要事項(講座名・参加者氏名・年齢・住所・電話番号)をご記入の上、
お申し込みください。 ※抽選後、当選者におのみご連絡いたします。

お申し込み・お問い合わせ先

せんだい環境学習館
たまきさんサロン

〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉468-1
東北大学青葉山新キャンパス内東北大学大学院環境科学研究科本館(J22)1階
平日：10:00～20:30 土日祝：10:00～17:00 TEL:022-214-1233
休館日：月曜(月曜が休日の場合は、その翌日) FAX:022-393-5038
祝日の翌日、年末年始 メール：tamaki3salon@city.sendai.jp

ホームページ <https://www.tamaki3.jp/>

※このチラシは「遊がみ」としてリサイクルできます



サロン講座は毎月開催中です！
詳しくはホームページをご覧ください。



地下鉄東西線「青葉山」駅南1出口より
右手(奥学館方面)に徒歩3分



地球生命の起源と進化

2019
2/23 14:30～16:00
(14:00開場) 入場無料・参加申込不要

会場：東京エレクトロンホール宮城(宮城県民会館)
601 会議室(宮城県仙台市青葉区国分町3丁目3-7)



◎地下鉄：仙台市地下鉄南北線中央方面乗車→勾当台公園駅下車→出口「公園2」から
徒歩300メートル(所要時間約15分)
◎バス：仙台市営バス「宮城新道」50番乗り場から、定時寺通り市役所前経由交通路大
学南行バス乗車→定時寺通り市役所下車(所要時間約12分)

講師：丸山茂徳 氏
(東京工業大学地球生命研究所 特命教授)

地球生命は、いつ、どこで、どのように誕生したのかそして、生命の起源と進化を支えた条件はな
にか？さらに、進化の結果誕生した第四の生物「人間」は増加し続け、人類の総人口は 2030 年まで
に 100 億人に達しようとしている。
人間がもたらす功罪とは一体何か、われわれは未来に向かっていかに進むべきかを一緒に考えていこう。



profile 丸山茂徳 (まるやま しげのり) (東京工業大学地球生命研究所 特命教授)
1949年、徳島県生まれ。1980年名古屋大学理学博士。地質学から地球惑星科学、地球生命学、
生命の起源と進化までを含む超学際研究を行っている。スタンフォード大学客員研究員、東京
大学教養学部助教授、東京工業大学大学院理工学研究科教授等を歴任。現在は東京工業大学
特命教授。2000年米国科学振興協会(AAAS)フェロー選出。2005年若狭賞受賞。2014年
日本人で4人目となる米国地質学会名誉フェローに選出。主な著書に「生命と地球の歴史」岩
波新書(1998)、「ココロにのこる科学のおはなし」数研出版(2006)、「火星の生命と大地46億
年」講談社(2008)など。

主催：東北大学東北アジア研究センター

後援：一般社団法人日本地質学会 東北大学総合学術博物館 NPO 法人 地球年代学ネットワーク

◎問い合わせ：東北大学東北アジア研究センター事務局 ☎022-795-6009 ✉asajimu@ceas.tohoku.ac.jp

ヒトの誕生と現在から近未来の課題まで



東北大学 災害科学国際研究所(IRIDeS) 見学会 2019年2月22日(金)



IRIDeSは、東日本震災の教訓を生かすこと
を使命に、実践的防災学を推進しています。
皆さまのお越しをお待ち申し上げております。
所長 今村文彦



見学会では、研究者が展示について詳しく説明を行います。

日時：2019年2月22日(金) 14:10～16:05 入場無料・要事前申込

14:10 1F多目的ホール集合

14:15 「大津波 3.11 未来への記憶」

3D映画・80分版
製作：NHKメディアテクノロジー
監修：今村文彦(IRIDeS所長)

15:35 展示ご説明(約30分)

見学会に引き続き
「第61回IRIDeS金曜フォーラム(ティータイム
ディスカッション～研究部門交流発表会～)にも
是非ご参加ください。

災害研見学会 申し込み方法

参加をご希望の方は、以下をご記入の
上、電話・メール・ファックス・葉書
のいずれかで以下の申込先までお送り
ください。参加費は無料です。

・お名前(ふりがな)
・ご連絡先

送付先

〒980-8572
東北大学 災害科学国際研究所 広報室
Tel: 022-752-2049 (月・金 10:00～16:00)
Fax: 022-752-2013 (「広報室宛」と明記)
Mail: koho-office@irides.tohoku.ac.jp



東北大学 災害科学国際研究所

災害科学国際研究所
IRIDeS
International Research Institute of Disaster Science

IRIDeS 金曜フォーラム

平成 30 年度の開催予定

研究の
連携・融合

研究活動の
情報共有

第53回 5月25日(金)
「災害研のビジョンに向けて」
第54回 6月22日(金)
「宮城県沖地震から40年
岩手・宮城内陸地震から10年」

参加費、申し込みなしで
どなたでも
ご参加いただけます。



第55回 7月21日(土) 9:00～17:00 (開催時間が通常と異なります。)
「平成29年度共同研究成果報告会およびプロジェクトエリア・ユニット報告会」

第56回 8月31日(金)
「四川地震から10年」
第57回 9月28日(金)
「ティームディスカッション
～学際的な災害研究の課題と展望～」
第58回 10月26日(金)
「若手研究者が見据える災害科学研究」

第59回 11月30日(金)
「北海道南西沖地震から25年、
日本海・離島の災害研究」
第60回 1月25日(金)
「実務者と研究者の連携による
実践的な防災・復興」
第61回 2月22日(金)
「ティームディスカッション
～研究部門交流発表会～」

【時間】16:30～
【会場】災害科学国際研究所
1階 会議・セミナー室

詳細はウェブサイトをご覧ください。
<http://irides.tohoku.ac.jp/event/irides-forum.html>



<アクセス>
仙台市地下鉄東西線「青葉山」駅南1出口
徒歩約3分。公共交通機関をご利用ください。



東北大学大学院薬学研究科 最終講義のお知らせ

本学薬学研究科 臨床薬学分野 佐藤 博 教授が本年度3月末日
をもちまして、ご退職となります。

つきましては、最終講義を下記のとおり開催いたしますので、多
数の方のご来聴を賜りますようお願い申し上げます。

記

○実施日時 平成31年3月1日(金)
13時30分～15時20分

○場 所 薬学研究科大講義室

○最終講義

佐藤 博 教授

講義題目「多くの人に教えられ、多くの人に支えられ」



平成30年度 東北大学金属材料研究所 最終講義

日時 平成31年3月8日(金)
15:00～16:40

場所 金属材料研究所 2号館1階講堂
(東北大学片平キャンパス 仙台市青葉区片平2丁目1-1)

15:00～
所長挨拶
所長 高梨 弘毅

15:10～16:40
「40年余りの研究・教育生活を振り返って
～研究の楽しさと教育の難しさ～」

電子材料物性学研究部門
教授 松岡 隆志

17:15～
退職教員を囲むパーティー
(於 2号館1階ラウンジ)



【お問い合わせ先】
東北大学金属材料研究所総務係
TEL: 022-215-2181 FAX: 022-215-2184
E-mail: imr-som@imr.tohoku.ac.jp

金研 平成30年度最終講義 検索



東北大学アンテナ

ON AIR
東北大学の先生の話がここでも！

曜日	番組内容
日	毎日新聞・日曜 脳を鍛えたい／脳トレ川柳 川島隆太教授（加齢医学研究所）
日	Datefmエフエム仙台 SUNDAY MORNING WAVE (8:25-8:55) 『地震に自信を』『東北大学防災UPDATES!』 今村文彦教授（災害科学国際研究所） forever green radio (9:30-9:55) 陶山 佳久准教授（農学研究科）
第2・4水	読売新聞（地方） 東北大学医学部教授リレーコラム 星陵の学びやから 医学系研究科教授など
木	河北新報（夕刊）木曜 川島&滝のスマート・エイジング 川島隆太教授・滝靖之教授（加齢医学研究所）
土	河北新報 土曜 東北大学30の挑戦－社会にインパクトのある研究－
第1・3金	河北新報（くらし面） 気になる症状すっきり診断 東北大病院専門ドクターに聞く
日 月 水 金	J:COM（ケーブルテレビ） 日 18:00- 月 19:00- 水 22:00- 金 19:00- サイエンスカフェ・リベラルアーツサロン
随時	読売新聞ONLINE 東北大病院100年 http://www.yomiuri.co.jp/local/miyagi/feature/CO017751/
随時	河北新報 リレーエッセー 医進伝心（アーカイブ） http://www.megabank.tohoku.ac.jp/tommo/community/isihin

東北大学一般公開施設一覧

キャンパス	施設名	開館時間	休館日	問合せ・その他
片平	鲁迅の階段教室 (旧仙台医学専門学校六号教室)	10:00～16:00	土・日・祝日、 6/22、 夏季休業日、 年末年始	総務企画部 社会連携課 022-217-6090 ※1週間前までに要予約。 学術目的でのみ公開
片平	東北大学史料館	10:00～17:00 ※12:00～13:00は 閲覧室休み	土・日・祝日、 夏季休業日、 年末年始	東北大学史料館 022-217-5040 無料
片平	本多記念室 ・資料展示室	9:00～16:30	土・日・祝日、 夏季休業日、 年末年始	金属材料研究所 情報企画室広報班 022-215-2144 無料 ※案内希望の場合10日前までに連絡
片平	エクステンション 教育研究棟 1F広報展示スペース	8:30～17:15	土・日・祝日、 夏季休業日、 年末年始	総務企画部社会連携課 022-217-4816 無料
川内	東北大学植物園 ※冬季休園中	9:00～17:00 (春分の日-11/30)	月曜定休 (月曜祝日の場合 祝日明け)	東北大学植物園 022-795-6760 大人: 230円 小中学生: 110円 ※秋友会プレミアム会員は入館無料 ※団体料金、年間パスポート等あり
川内	西澤記念資料室	9:00～16:00	土・日・祝日	教育・学生支援部 入試課 022-795-4804 無料
川内	東北大学百周年記念会館 (川内萩ホール)展示ギャラリー ※改修工事のため2019/5/21 まで全館閉館	9:30～17:00	火、年末年始	川内萩ホール 022-795-3391 無料
青葉山	自動車の過去・未来館	8:00～20:00	年中無休	機械系広報推進室 022-795-4043 無料
青葉山	東北大学理学部 自然史標本館 (総合学術博物館)	10:00～16:00	月曜定休 (月曜祝日の場合 祝日明け)	東北大学総合学術博物館 022-795-6767 (個人) 大人: 150円 小中学生: 80円 ※秋友会プレミアム会員は入館無料 ※団体料金(20名以上)あり
青葉山	東北大学大学院薬学研究科 ・薬学部 附属薬用植物園	9:00～17:00	土・日・祝日	附属薬用植物園 022-795-6799 無料 ※園内の案内や解説は事前連絡
青葉山	分散コンピュータ博物館 (サイバーサイエンス センター展示室)	9:00～17:00	土・日・祝日	サイバーサイエンスセンター 022-795-3406 無料 ※説明、10名以上の見学時 は要事前連絡
青葉山	せんだい環境学習館 たまきさんサロン (環境科学研究科1階)	平日 10:00～20:30 土日祝 10:00～17:00	月曜(月曜が休日 の場合その翌日) 祝日の翌日、年末 年始	せんだい環境学習館 たまきさんサロン 022-214-1233 無料
その他	阿部次郎記念館	10:00～16:00	日、月、水、金 祝日、月末日、 12/28-1/4	阿部次郎記念館 青葉区米ヶ袋3丁目4-29 022-267-3284 無料

PROUD

TOWER

プラウドタワー
仙台勾当台通

地下鉄
「北四番丁」駅
徒歩

6分
(約440m)

1MIN.

TOWER LIFE

「東北大学雨宮キャンパス
跡地利用計画」エリア
(約70m)

「堤通雨宮町②」バス停
(約60m)

みやぎ生協 柏木店
(約60m)

徒歩1分

先着順申込
受付中

3LDK

3,609万円~

先着順申込
受付中

3LDK

4,149万円~

地下鉄「広瀬通」駅
東2出入口 徒歩1分

モデルルームオープン

ご予約
優先

■「プラウドシティ仙台上杉山通」物件全体概要 ●所在地/宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町10番6(地番) ●交通/仙台市地下鉄南北線「北仙台(南1出入口)駅」徒歩10分、「北四番丁(北1出入口)駅」徒歩12分、JR仙山線「北仙台」駅徒歩9分 ●敷地面積/7,915.76㎡(建築確認対象面積) ●用途地域/第二種住居地域 ●建築確認番号/第ER1-18013280号(平成30年4月19日付) ●構造・規模/鉄筋コンクリート造・地上13階建 ●総戸数/209戸(他に管理事務室1戸) ●完成予定時期/2020年1月下旬予定 ●入居予定時期/2020年2月下旬予定 ●駐車場/160台(月額使用料:15,000円~19,000円 ※自走式:143台、平面:17台(内1台身障者優先)、他に荷捌用1台、来客用2台) ●バイク置場(屋根付)/10台(月額使用料:2,000円) ●自転車置場(屋根付)/261台(月額使用料:200円 ※スライド式237台、大型自転車用平置24台、他にシェアサイクル置場<屋根無し>10台) ●ファミリーサイクルポート/10区画(月額使用料:1,000円) ●専用防災倉庫使用料(鍵付)/36区画(月額使用料:300円) ●管理形態/区分所有者全員で管理組合を結成後、野村不動産パートナーズ株式会社との間で管理委託契約を締結(通動予定) ●分譲後の権利形態/敷地:専有面積割合による所有権の共有、建物:専有部分は区分所有権、共用部分は専有面積割合による所有権の共有 ●売主/野村不動産株式会社 国土交通大臣(13)第1370号、(一社)不動産協会会員、(公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟 仙台支店/〒980-0021 仙台市青葉区中央三丁目2-23 野村不動産仙台青葉通ビル2階 ●設計・監理/株式会社大林組東北支店 一級建築士事務所 ●施工/株式会社大林組東北支店 ●管理会社/野村不動産パートナーズ株式会社

■先着順受付概要 ●販売戸数/15戸 ●間取り/3LDK~4LDK ●専有面積/67.86㎡~91.07㎡ ●バルコニー面積/12.00㎡~37.52㎡ ●テラス面積/15.12㎡ ●専用庭面積/24.48㎡(月額使用料/1,220円) ●販売価格/4,149万円~7,149万円 ●最多販売価格帯/4,400万円台~5,100万円台 ●5,400万円台(各2戸) ●100万円単位 ●管理費(月額)/11,500円~15,400円 ●修繕積立金(月額)/9,230円~12,390円 ●enecoQシステム利用料(月額)/1,617円 ●コミュニティ形成費(月額)/200円 ●管理準備金(引渡時一括払)/20,400円~27,300円 ●修繕積立基金(引渡時一括払)/733,300円~984,100円 ●広告表示有効期限/2019年2月末日 ※掲載の情報は2019年1月10日時点のものです。 ※先着順につき、売却済の場合はご容赦ください。

※駐車場、ミニバイク置場、自転車置場、ファミリーサイクルポート、専用防災倉庫は全戸に対してのものです。 ※表示の販売価格は消費税等の税率8%相当額を含んでおります。 ※管理費等につきましては、経済情勢の変動などにより変更になる場合があります。 ※本物件は2020年2月下旬の引渡しを予定しておりますが、所定の手続きによる経過措置が適用されることを予定して、2019年3月31日までに締結した売買契約につきましては、売買価格に含まれる消費税等の税率を8%としております。

■「プラウドタワー仙台勾当台通」物件全体概要 ●所在地/宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町131番1(地番) ●交通/仙台市地下鉄南北線「北四番丁」駅徒歩6分 ●敷地面積/1,358.36㎡(建築確認対象面積) ●敷地の一部に、都市計画道路の計画があります。 ●用途地域/商業地域 ●建築確認番号/第BVJ-SEN17-10-0652号(平成30年1月18日付) ●建築面積/625.57㎡ ●構造・規模/鉄筋コンクリート造・地上20階建 ●総戸数/95戸(他に管理事務室1戸) ●完成予定時期/2020年2月下旬(予定) ●入居予定時期/2020年3月下旬(予定) ●駐車場/平置3台、機械式44台(他に来客用1台)、月額使用料/17,000円~22,000円 ●バイク置場/屋外屋根付バイク1台、ミニバイク2台、月額使用料/1,500円~3,000円 ●自転車置場/屋内スライド式44台、屋外屋根付スライド式62台、月額使用料/200円・300円 ●管理形態/区分所有者全員で管理組合を結成後、野村不動産パートナーズ株式会社との間で管理委託契約を締結(通動予定) ●分譲後の権利形態/敷地:専有面積割合による所有権の共有、建物:専有部分は区分所有権、共用部分は専有面積割合による所有権の共有 ●売主/野村不動産株式会社 国土交通大臣(13)第1370号、(一社)不動産協会会員、(公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟 仙台支店/〒980-0021 仙台市青葉区中央三丁目2-23 野村不動産仙台青葉通ビル2階 ●設計・監理/株式会社INA新建築研究所 東日本支社 ●施工/株式会社日本国土開発株式会社 東北支店 ●管理会社/野村不動産パートナーズ株式会社

■先着順受付概要 ●販売戸数/12戸 ●間取り/2LDK~4LDK ●専有面積/63.44㎡~82.35㎡ ●バルコニー面積/5.88㎡~21.86㎡ ●販売価格/3,529万円~6,999万円 ●最多販売価格帯/3,600万円台(3戸) ●100万円単位 ●管理費(月額)/11,900円~15,500円 ●修繕積立金(月額)/9,070円~11,780円 ●enecoQシステム利用料(月額)/1,892円 ●管理準備金(引渡時一括払)/19,000円~24,700円 ●修繕積立基金(引渡時一括払)/816,400円~1,059,800円 ●広告表示有効期限/2019年2月末日 ※掲載の情報は2019年1月10日時点のものです。 ※先着順につき、売却済の場合はご容赦ください。

※駐車場、バイク置場、自転車置場は全戸に対してのものです。 ※表示の販売価格は消費税等の税率8%相当額を含んでおります。 ※管理費等につきましては、経済情勢の変動などにより変更になる場合があります。 ※本物件は2020年3月下旬の引渡しを予定しておりますが、所定の手続きによる経過措置が適用されることを予定して、2019年3月31日までに締結した売買契約につきましては、売買価格に含まれる消費税等の税率を8%としております。

※掲載の完成予想図は計画段階の図面を基に描いたもので実際とは異なります。また、今後変更になる場合があります。なお、外観の細部、設備機器、配管類及び電柱・架線・道路標識・周辺建物等の一部省略または簡略化しております。植栽につきましては特定の季節の状況を表現したものでなく、竣工時には完成予想図程度には成長していません。タイルや各種部材につきましては、実物と質感・色等の見え方が異なる場合があります。 ※1:出典/仙台市都市整備局都市計画課/南宮地区計画/都市計画決定(平成28年3月1日)



「仙台都心のプラウド総合ラウンジ」
プラウドラウンジ仙台

仙台市青葉区 本町
二丁目1-15
地下鉄「広瀬通」駅(東2)出口
徒歩1分

※駐車場のご用意がございませんので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

あしたを、つなぐ ― 野村不動産グループ

ご予約・お問い合わせは

0120-006-077

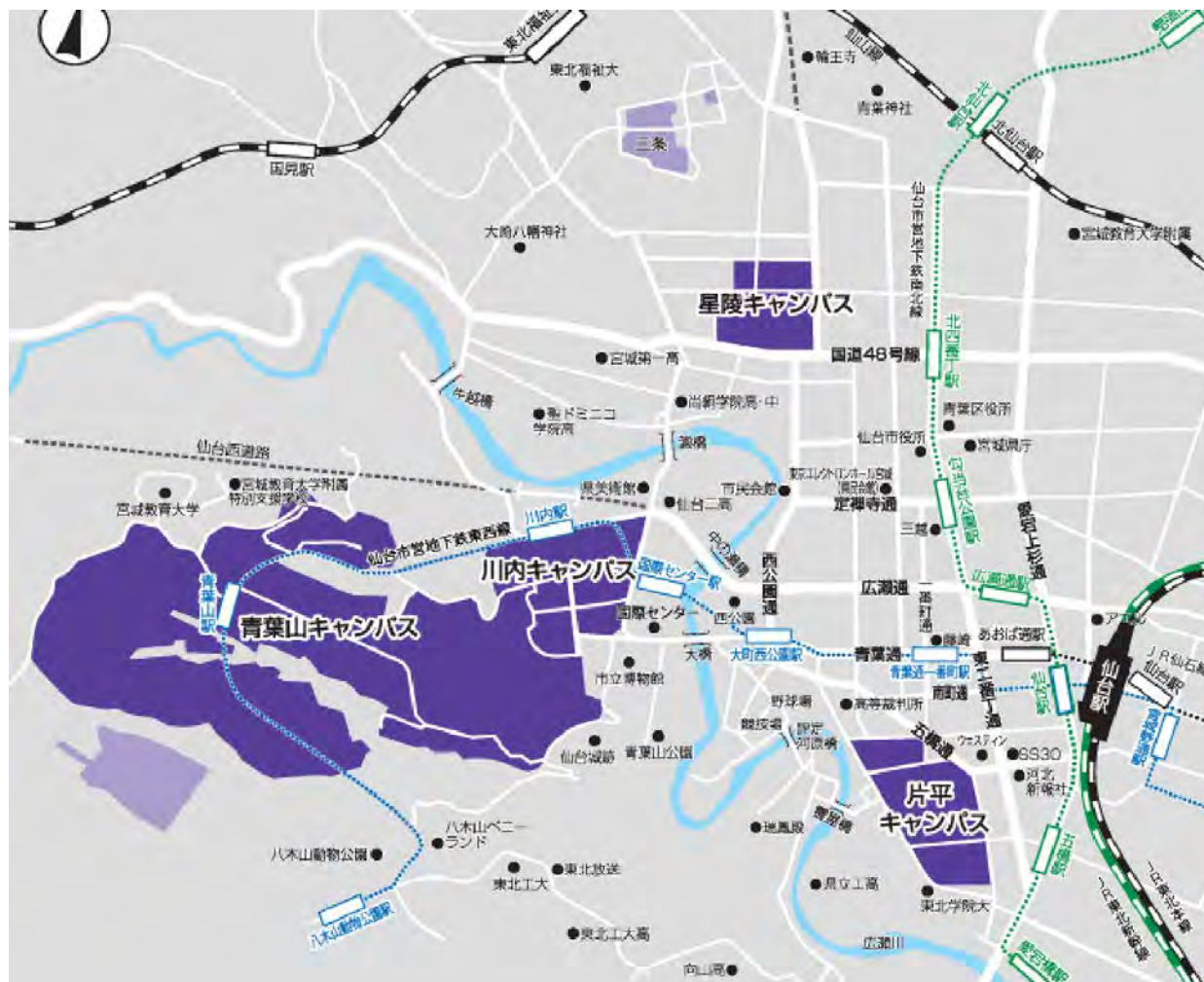
営業時間/【平 日】11:00~18:00
【土日祝】10:00~18:00
定休日/毎週火曜・水曜、毎月第2木曜日
※1月中は毎週火曜・水曜・木曜定休となります。

プラウド仙台

検索

キャンパスマップ

各キャンパスまでは、下記の地図を参照の上ご来場ください。



■ 片平キャンパス

(地下鉄)

五橋駅 (仙台市地下鉄南北線)

北 2 口から徒歩約 10 分

青葉通一番町駅 (仙台市地下鉄東西線)

南 1 口から徒歩約 10 分

(バス)

仙台市営バス仙台駅前 11 番乗り場から「(東北大学病院前－八木山動物公園駅)八木山動物公園駅行」か「(東北大学病院前－緑ヶ丘三丁目)緑ヶ丘三丁目行」か「(東北大学病院前－西高校入口)西高校入口行」で約 5 分
東北大学正門前下車



【片平】

■ 川内キャンパス

(地下鉄) 川内駅 (仙台市地下鉄東西線)

キャンパス直結

国際センター駅 (仙台市地下鉄東西線)

西 1 口より徒歩約 5 分



【川内】

■ 青葉山キャンパス

(地下鉄) 青葉山駅 (仙台市地下鉄東西線)

キャンパス直結



【青葉山】

■ 星陵キャンパス

(地下鉄)

北四番丁駅 (仙台市地下鉄南北線)

北 2 口より徒歩約 15 分

(バス)

仙台市営バス仙台駅前 9 番乗り場「北山・子平町循環」

10 番、15-1,15-2 番乗り場 東北大学病院経由 東北大学病院前 下車

13 番、14 番のりば 東北大学病院経由北山トンネル・中山経由か山手町・中山経由 東北大学病院前下車か歯学部・東北会病院前下車

60 番乗り場 交通局東北大学病院前行 交通局東北大学病院前下車 いずれも所要時間 20 分



【星陵】

「まなぶひと」のおもな配架場所

【片平キャンパス】北門会館(エントランス・萩友会ラウンジ)、北門守衛室、エクステンション教育研究棟、本部棟エントランス、史料館 【川内キャンパス】川内萩ホール、附属図書館本館、川内厚生会館 【青葉山キャンパス】総合学術博物館、工学部購買部 【星陵キャンパス】東北大学病院 【その他】国際センター駅、せんだいメディアテークフリーペーパーコーナー、仙台市市民活動サポートセンター、市民センター (一部)



東北大学まなび情報誌 まなぶひと 2019.2月号(Vol.48) 2019年1月15日発行（毎月15/30日発行）

編集・発行：東北大学総務企画部社会連携課社会連携推進係

連絡先：〒980-8577 仙台市青葉区片平2丁目1-1

Tel：022-217-5132 E-mail：social@grp.tohoku.ac.jp 【イベント情報・広告を載せませんか？詳しくは左記までお問い合わせください。】